

意見交換会開催内容（②東小学校）

日時：平成24年5月25日（水）午後7時～8時30分

場所：東小学校 体育館

出席者：27名

意見：小規模校のデメリットを説明してほしい。

回答：

（児童生徒側）

- 互いに学び合い、競い合うという切磋琢磨の機会が少なくなる。
- 体育種目や音楽の合奏など一定の人数を必要とする学習そのものが成立しなくなっていく。
- 顧問の先生が少なくなり、部活動に制限が加わってくる。
- 多様なグループ分けが難しくなってくる。
- クラス別対抗などを取り入れる機会が少なくなり、良い意味での競争が期待できなくなる。
- 児童生徒間の人間関係や評価が固定化しやすくなってくる。

（教員側）

- 教員定数上、教科教員が不足することになり、中学校の専門教育が充分行えなくなってくる。
- 複数の教員による児童生徒の評価ができなくなり、一面的な判断に陥りやすくなる。
- 教員とのふれあいが深まる反面、教員に依存する傾向が強くなりやすく、主体性や社会性が育ちににくくなるおそれがある。
- 単学級の増加によって学年を1人で運営することになってくるため、共同研究が困難になっていく。
- 中学校の英語や音楽に1人で対応することになり、教務・指導面の負担が増加していく。

（保護者側）

- 学校行事などに関する保護者の負担が多くなってくる。
- 校外学習のバス代や卒業アルバム代などの保護者負担が増えていく。
- PTAの人数が減少することにより、活動に制限が加わってくる。

意見：学校の統合時期はいつ頃を考えているのか。

回答：学区審議会の答申に対する保護者・地域の皆さんのご了解をいただいた上で、平成26年度に実施を予定しています。

意見：東小学校を笠間小学校に統合することで通学距離が遠くなるが、その場合の保護者負担はどうなるのか。

回答：笠間小学校へは4km以上あります。法律上4km以上は遠距離通学になりますので、市が通学の面倒を見ることになります。現在、「小学校遠距離通学費補助金等交付に関する規則」によって小学生の保護者への補助がありますが、中学生に対する補助はありません。

意見：スクールバスはどこまで運行されるのか。

回答：児童生徒の家1軒ずつというわけにはいきませんが、ある程度まとまった場所から笠間小学校まで運行することになります。詳細については今後詰めていくことになります。

意見：地区説明会の後に保護者や地域との合意形成とあるが、合意形成とはどのようなことか。

回答：スクールバスの運行経路や便数、デマンドタクシーの活用、制服や体操服など、新たな学校生活に関する保護者・地域との合意形成ということになります。皆さんが納得できるまで話し合いを行い、市としてできる限りことをしていきたいと考えています。

意見：笠間中学校よりも近い内原中学校に行くことも考えているがどうか。

回答：指定校変更や区域外就学により可能です。

意見：小学生と中学生は同じスクールバスで通うのか、それとも別々に通うのか。

回答：乗る場所の人数にもよると思います。また、小学校と中学校は同じ時間帯に始まりますが、下校時間が違うので帰りは別々になります。そのほか、デマンドタクシーのような乗り合いバスにするとか、市で新たにバスをチャーターするとか、そういうことも含めてこれから計画していくことになります。

意見：統合に対する保護者の不安をこの場で話すのは難しいので、アンケートなどで聞き入れてはどうか。十分な話し合いが必要であるならば、保護者側の意見もたくさん聞いてほしい。

回答：この場ではなかなか言いにくいこともあると思います。教育委員会へご連絡をいただければお答えいたしますし、あるいは、PTAで意見を取りまとめて代表の方に出してもらおうということであれば、皆さんも言いやすいのではないかと思います。不満を持ったままの統合は進めたくありませんので、できる限り多くのご意見をいただきたいと思います。

意見：統合には賛成でも反対でもないが、1学年に数人しかいないことに対する子どもの寂しい気持ちは実感している。また、クラス替えがないまま社会に出てしまうことへの不安も感じる。

意見：平成26年度に統合となると、今の小学6年生が中学2年生になる。年頃の子にすれば制服や体操服、バッグがどうなるかが気になると思うので、不都合が出ないよう検討してほしい。

回答：大事なことです。ご意見を取り入れさせていただきます。

意見：東小学校から笠間小学校に行く場合、東小学校の少人数の児童はバラバラになるのか。それとも同じクラスになるのか。バラバラになるのはかわいそうな気がする。

回答：笠間小学校でもいろいろな地区から集まっていますので、同じ学校の児童を1つのクラスに集めるということはありませんし、毎年クラス替えもあります。ただ、友だち同士を離すことによって悪影響が出るおそれがある場合は、学校側で個々に対応することもあるだろうと思います。学校統合を行った城里町や常陸大宮市に聞いたところ、私たち大人の心配をよそに、子どもたちは学校に入った途端に一緒になってしまうということをごこの学校でも言っていました。

意見：教科書はどここの学校も同じなのか。

回答：笠間市はどここの学校も同じ教科書を使っていますので、教育上の問題ははありません。ただ、ドリルは学校によって違います。

意見：統合が分かっているのなら、前もって1年生のうちから笠間中学校に入れてしまおうという保護者もいると思う。スクールバスは統合のときでないと運行されないのか。

回答：別な学校へ就学することを指定校変更と言いますが、統合とは違いますので、通学を保護者をお願いする形で指定校変更の許可をすることになります。

意見：笠間中学校の柔道部と剣道部は学校から移動して練習をしている。統合してバス通学になった場合、武道館までの移動もその対象となるのか。

回答：学区審議会でも移動手段や制服といった細かい話が保護者の皆さんから出ていましたが、そうした細かいところまで詰めていく必要があると考えています。

意見：数十人しかいない子どもたちが数百人という学校に移ったとき、萎縮してしまう子もいるのではないのか。

回答：ご心配は分かりますが、子どもたちはそれほどやわではありません。そうした子がいる場合は、学校側が個々にケアをしていくこととなります。東中学校から高校に進学するように、子どもたちは大勢の人に出会う経験をどこかですることとなります。

意見：笠間小学校に統合した場合、1学級何人で1学年何学級になるのか。

回答：笠間小学校の1年生を80人、東小学校の1年生を5人として計85人とした場合、1学年3学級で1学級28人程度になります。また、佐城小学校と箱田小学校も入れて1学年120人とすると3学級で1学級40人、121人になれば4学級で1学級30人程度になります。

意見：我々保護者が意見を言える場はこの意見交換会と地区説明会になると思うが、状況に応じてそれ以外にも話し合いをしていくことができるのか。

回答：要望があれば、いつでも行きます。

意見：平日は決まった時間にスクールバスを出すことができると思うが、時間がまちまちな土日や夏休みの部活にはどう対応するのか。

回答：部活の開始時間を同じにする必要があるので、学校側の協力をいただくこととなります。

意見：池野辺からは笠間小学校より大原小学校のほうが近いがどうか。

回答：学区審議会でも同様の話が出ましたが、保護者の意見としては、スクールバスで通学するのであれば多少の距離・時間の違いはあっても笠間小学校のほうがよいという答申になりました。

意見：東小学校と東中学校の跡地はどのように利用されるのか。廃墟になってしまっただけは困る。

回答：跡地利用については今のところ白紙の状態ですが、何らかの方策を考えなければならないと考えています。